

平成28年 第12回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

平成28年 第12回宮崎市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成28年9月28日（水）13：40～15：00
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 【教育長・教育委員】
 二見教育長、松野代表教育委員、藤元委員、崎田委員、畠山委員
- 【事務局】
 小泉教育局長
 （企画総務課） 時任課長、山本補佐、宮畑主幹、久保係長、
 佐藤主査、田中主査、茂田主任主事、三角主事
 （学校施設課） 長崎課長、大住補佐
 （学校教育課） 松竹課長、押川補佐、岡留補佐
 （教育情報研修センター） 荒武所長、牧野次長
 （生涯学習課） 染矢課長、矢野補佐
 （保健給食課） 横山課長、黒木補佐
 （文化財課） 小窪補佐
 （文化スポーツ課） 河野課長、和田係長、俵迫主査

4 報告

番 号	件 名	説 明 者
報告第24号	平成28年第4回宮崎市議会定例会（9月）の報告について	教育局長
報告第25号	平成28年度第1回文化財審議会の報告について	文化財課長
報告第26号	その他の事件の報告について	学校教育課長
報告第27号	その他の事件の報告について	学校教育課長
報告第28号	臨時代理の報告について	学校教育課長

二見教育長	定刻になりましたので、平成28年第12回定例会を始めさせていただきます。
	本日の傍聴者はございません。
	会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私二見と、藤元委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	はい。
二見教育長	次に、会次第「3 教育長及び委員報告」に入ります。 資料1ページでございます。 (1) 教育長報告及び(2) 委員報告は本日はございません。
二見教育長	次に、(3) 教育局長報告でございます。まず、8月27日(土)に開催されました「安井息軒顕彰・川口市文化交流事業(発表会)」について、教育局長から報告をお願いします。
小泉教育局長	それでは私の方から、資料2ページについてご説明させていただきます。「安井息軒顕彰・川口市文化交流事業」についてでございます。この日に行われたのは発表会ですが、清武総合支所1階の会議室にお集まりいただき、生涯学習課主催で発表会を行いました。出席者は、交流事業に参加した小学校6年生21名のうち、20名とその保護者の方でございました。欠席者が1名ございました。小学校の校長先生及び教頭先生にもお越しいただきましたが、旧清武郷ということで、大淀川より南の学校を対象にしており、恒久、古城、赤江、国富、木花、田野と清武町の学校からお越しいただきました。概要としましては、まず受け入れ事業として、7月26日から28日の間に、宮崎市の方に川口市の子どもたちと引率の先生方にお越しいただきまして、その後宮崎市から行って受け入れていただいたということで、それを全て含んだうえでの発表会を宮崎市でさせていただきました。スライドを使って生涯学習課の担当から説明があった後、400字詰原稿用紙2枚程度の発表を、20名全ての児童から聞くことができました。発表の中には、都内見学も多かったということもありますが、見学をする中で自分でも社会性が身についた気がするというものがありました。東京の大学を見て、東京に行って勉強するという目標が出来たという意見もございました。最初の結団式の頃からすると、かなり子どもたちが成長したということを実感できる発表会になりました。概要は以上でございます。
二見教育長	ありがとうございました。 次に、8月29日(月)から9月14日(水)にかけて行われた「平成28年宮崎市議会定例会」でございますが、これは「議事の報告」の中で報告させていただきます。
	次に、(4) 各課行事等の報告であります。その前に、会の進行の都合上、その他の報告事項でございます「トップアスリート発掘育成事業」について、事務局から説明をお願いします。
河野文化スポーツ課長	資料の16ページをご覧ください。今年度から開始します、トップアスリート発掘・育成事業につきまして事業概要を説明させていただきます。この事業の目的につきましては、今から10年後、平成38年度に本県で開催予定の2巡目国体等の開催を見据えまして、将来的に活躍できる選手、いわゆるゴールデンエイジといわれる小学校4年生から6年生の小学生を対象に発掘育成し、市または県の競技力向上につなげていくというものでございます。内容とし

	<p>ましては、その下に発掘と囲んでありますが、まず左側の新体力テスト、これは県教育委員会が県内小中学生に対して行った結果でありますけれども、その中から上位者を抽出しまして、それを第1次選考としまして、次に2番目、運動適性テストを2次選考として、11月に予定しておりますけれども、適性テストを行いまして、来年の1月にはトップアスリートを60名程度選考したいと考えております。そして育成ということで、主に体幹トレーニングや競技体験プログラムを実施するほか、保護者対象講座、栄養学等についてあわせて月1回程度開催をして、特に競技の育成ということではなくて、いわゆるゴールデンエイジの体幹を鍛えることで、どの競技でも対応できるような選手に育てるということでございます。18ページをご覧ください。横に平成28年から平成38年まで、縦に年齢、小学校4年生の10歳から大学4年生の22歳までということで、まず今年度、平成28年度に小学校4年生から6年生をそれぞれ20名ずつ、男女10名ずつの合計60名について、平成33年度、小学校4年生が平成33年度の中学校3年生になるまで、トップアスリートとして育成事業を行っていきます。また、29年度以降につきましては、新4年生を20名ずつ、平成32年度まで追加していきまして、最終年度の平成38年度まで、このトップアスリート育成事業を行っていくというものでございます。先ほど申し上げた県の新体力テストについては、市内の小学校4年生から6年生、合計1万名以上の中から上位者240名を第1次選考で選びまして、保護者の方へ案内文通知をして、学校長さんを通じて案内するのですが、あくまで本人、保護者の希望によって進めていくものでございます。その通知を10月上旬頃から送付しまして、11月初めには回答いただき、運動適性テストとして11月19日に240名の方、全員とは限りませんが、参加希望者の適性テストを行うもので、最終的に2次選考で60名程度を選考していきたいと考えております。資料の17ページにつきましてはトップアスリート育成事業の適性テスト等の実施要項の説明になっております。事業概要の報告は以上でございます。</p>
二見教育長	<p>ありがとうございました。 ただいまの説明に対して、ご質問はございませんか。 もう1次選考は終わったということですのでよろしいですか。</p>
河野文化スポーツ課長	<p>現在、県の教育委員会の方からデータをいただいたところで、今月中には大体240名の選考ができるものと考えています。</p>
二見教育長	<p>他に質問はございませんか。 文化スポーツ課長、ありがとうございました。 次に、1ページ(4)各課行事等の報告でございますが、報告はございません。</p>
	<p>以上で各課行事等の報告は終了ですが、先月、総合教育会議と教職員との意見交換を行いました。それぞれの会議につきまして、お一人ずつ、お気づきになった点やこれからの課題、また感想をいただきたいと思っております。まず、総合教育会議について、松野代表教育委員から、お願いいたします。</p>
松野代表教育委員	<p>第3回の総合教育会議に参加させていただきました。今回はキャリア教育と特別支援教育を中心にした内容でありましたが、いずれの内容も今後2040年問題として、宮崎市の人口が5万人位減るという想定も視野に入れながら、一般行政と教育行政との結びつき</p>

	<p>をなお一層充実しながら進めていくことの重要性が出されたように感じます。市長の、本市の人材及び企業、あるいは自然環境という宝を大切にしながら、それを後世に引き継いでいくための努力を惜しまないという姿勢に非常に感銘を受けたところでございます。本日の新聞にも、本市とリコージャパンの包括的連携協定の話がありましたが、こういったものを本県に積極的に導入しながら幅広く対処していきたいという言葉が残っておりますが、この総合教育会議においても、今後具体的な形として出てくるのではないかと感じたところでした。最後でございますけれども、事務局の資料の準備や事前学習会等の開催、大変勉強になりました。今後とも、この総合教育会議を楽しみにしているところでございます。以上です。</p>
藤元委員	<p>いろいろ自由に意見の言える場所作りということで、だいぶ馴染んできて、我々も結構市長に対して本音でトークが出来ていると思いました。内容については、非常に良かったと思いますし、テーマテーマをひとつずつ前もって検討させていただく時間がありましたので、いろんな意見を言えたのではないかと考えています。市長も本音で語っておられましたし、やっぱりこういう会議が年に1、2回あるというのは、教育行政においてはとても大切なことだと考えていまして、こういう体制になったこと自体がマイナスではなかったと感じています。</p>
崎田委員	<p>私も委員さん方がおっしゃったような感想を持っております。以前は市長との意見交換会という形でしたが、新制度になってからは総合教育会議という形になった訳ですけれども、市長として改革したい気持ちや教育に対する想いを直接受け止めると言いますか、何うことが出来ますし、私達の想いも直接届けることが出来ます。それが更に公開の場での会議ということで、市民にとって非常に意味のあることではないかと思っています。今回傍聴された方がいらっしゃいましたが、その方がどのような視点を持って傍聴したいと思われたのか、意見をお聞きしたいと思いました。</p>
畠山委員	<p>市長の想いが身近に感じられるいい機会だったと思います。キャリア教育に視点を置くことで、この教育の世界が大きく変わっていくのではないかという期待と、これからますます増えていくであろう特別な教育的支援の必要な児童生徒が、これから5年後、10年後どう絡まっていくかで、この宮崎市に何かわくわくするようなそんな展開が起きるのではないかというような感想も持ちました。余談なんですけれども、この前運動会に回らせていただいた時も、小学校、中学校で支援の必要な子どもたちがアシスタントの先生方と一緒に競技に参加している姿を見まして、やはりこれこそ宮崎市の、この宮崎の全体像の素晴らしさではないかということも実感しました。</p>
二見教育長	<p>新制度になって2年目を迎えていますけれども、どのような体制を採っているか、どのように委員会を進めているか、市長との関係はどうかなど、色々な照会が来ます。本市は市長の意向で一早く新制度に移行しましたが、市長は話の中で、形に何か仕上げていきたいということをよくおっしゃいます。今回は予算編成の前の段階で総合教育会議を開催しましたがけれども、何らかの形で市長や私たちの想いが形になるように、今構想を練っている所でございます。ただし、より有意義な会議となるように、市長が主宰し、市長の意向が十分に反映される会議だということをもう少し、市民の皆様へ伝</p>

	<p>わるように宣伝したいと思います。</p>
二見教育長	<p>次に、教職員との意見交換について、松野代表教育委員から、お願いいたします。</p>
松野代表教育委員	<p>小中学校からそれぞれ4名、新採の先生が各1名ずつ入れられて、キャリア教育とチーム学校についての実践的な取り組みをお聞きできました。本市の教育が対外的に誇れるものだとすることを再認識いたしました。このように、新規採用の先生やベテランの先生方が一同に会して、小集団の中でそれぞれのご意見を出していただくということは大変有意義だと感じております。私たちも現在の学級の学校の様子がよく理解できましたので、大変ありがたいことであると思っております。今回参加された先生方のように、児童生徒から慕われる先生方が今後更に多く出ていただき、自信を持ってこれからのみやざきっ子育成のために力を注いでいただきたいと思っております。松竹課長の進行にもお礼を申し上げます。</p>
藤元委員	<p>私の印象としては、新規採用の2人の先生を見守っている周りの先生の視線がすごく優しく感じました。新規採用の先生が発言をされるときに一生懸命見ていらっしゃった姿が印象的でしたし、新しい先生も堂々とひるむことなく発言されていたと思いますので、宮崎市の先生方のネットワークが非常にいい形で形成されていると感じました。先生方の絆が深まることが、結果として全体的に良くなると思いますので、意見をお聞きできる場があり、それを後押しする立場に私たち教育委員がいるといつも感じております。</p>
崎田委員	<p>以前も意見交換会が行われていたと聞いていますが、昨年度から、よりテーマも具体的になり、年に合わせて選定されて、集まれる先生方もテーマに沿った想いやキャリアを持っていらっしゃいます。このような会議が宮崎市で開けるということは、本当にいいことだと思えました。新規採用の先生方の勉強会や研修会、教務を担当される先生方の研修会といったものはよくあるとは思いますが、いろんなキャリアのある先生方が、お互い違う学校の研究の様子なり、そういうものを聞くことができるということは、大変有意義なことだと思えます。私たちも学校支援訪問等で学校に行かせていただいて、授業を見せていただいたり、学校行事にも参加させていただきますが、なかなか研究会といったことまで参加することがなくて、そこでどんな研究がなされていて、先生方がどんな想いで立ってらっしゃるかということをお聞きする機会がなかなかないので、とても勉強になりました。いい機会だと思えました。</p>
畠山委員	<p>宮崎市といっても、本当に色々な地域性のある学校があるわけで、その中で地元の伝統芸能をしっかりと子どもたちと一緒に継承している学校もあれば、修学旅行を行う際に、修学旅行を成功させるためにはどんな人たちが関わっていて、どのような準備をして実際行われているかといったことを生徒たちと学んだうえで一緒に企画しましたという学校があったり、それぞれの学校が取り組んでおられることについて、あの場で本当に貴重な意見を聞くことが出来ました。また、新規採用の先生方も自分の夢を語り、それを生徒たちと共に日々取り組んでおられるという、本当に素晴らしい意見交換会だったのではないかと感動しながら参加させていただきました。</p>
二見教育長	<p>教育委員会で心配していることは、大量の退職者が出る時代を迎</p>

	<p>えて、これまで培ってきたノウハウが途絶えるのではないかということでもあります。しかし、このような形で年代を超えて意見交換が出来たり、特に初任者の先生が、同じ道を歩んで来た先輩の声を聞くことが出来るのは大きいと思います。それが本当は学校内で出来るといいのですが、現実にはなかなかそのような時間は取れないのだらうと思います。このように、冷静に話ができる機会はこれからも大事にしていきたいと思っています。</p>
二見教育長	<p>それでは「4 議事」に入らせていただきます。</p>
	<p>本日は議案はなく、報告が5件となっております。 4ページをご覧ください。 まず、報告第24号「平成28年第4回宮崎市議会定例会（9月）の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
小泉教育局長	<p>それでは、8月29日（月）から9月14日（水）にかけて行われました「平成28年第4回宮崎市議会定例会（9月）」について、報告させていただきます。 5ページ、6ページをあわせてご覧ください。 3項目目の本会議ですが、一般質問ということで、6ページにありますとおり、一般質問が行われました。質問者19名のうち半分以上の10名の議員から質問をいただきました。質問数も今回94問ございました。この一覧表のとおり、議員の各会派からまんべんなく、偏ることなく質問が出されまして、オリンピック・パラリンピック教育や、タブレット導入、公共施設のあり方、学校給食についてといった内容でございました。集団フッ化物洗口については、反対の立場と賛成の立場の両方からご意見をいただきましたが、賛成の方がいていただいたことで心強く感じたところでした。詳しい内容についてはインターネット等にも載っておりますのでご覧いただければと思います。それから提出議案といたしましては、議案第107号の補正予算と、議案第124号の人事案件、この2つが協議されまして、107号可決、124号同意となりました。詳しい内容につきましては、次回定例会時に詳しくご説明差し上げますが、若干ですけれども、124号は、松野教育委員の再任と、江草さんの教育委員の任命について同意が得られたということでもあります。文教民生委員会の委員長報告の中で、補正予算として、5月に火事になりました大塚小学校の復旧事業、それから6月の集中豪雨の時のがけ崩れの崩壊対策工事と、2件について予算を計上していることについて、学校全体の防犯強化のための方策を講じること、がけ崩れについては学校周辺の通学路を含んだ危険箇所の点検とその解消に取り組まれない、といった意見がございました。これから予算編成に入ってまいりますので、この中で少しでも応えられるように出来ればと思っています。以上です。</p>
二見教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。また、お気づきになられた点はございますでしょうか。</p>
二見教育長	<p>それではないようですので、次に、報告第25号「平成28年度第1回文化財審議会の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
小窪文化財課課長補佐	<p>平成28年度第1回宮崎市文化財審議会を平成28年9月14日に開催させていただきました。内容でございますけれども、市指定文化財候補物件について、大光寺文書、これは佐土原町の方でございますけれども、そちらについて協議をさせていただきました。</p>

	また、国登録有形文化財申請物件についてということで大宇富吉に ございます青木橋について報告をさせていただきました。また、平 成28年度文化財課事業について説明をいたしました。以上でござ います。
二見教育長	それぞれ専門分野の方に集まっていたいで審議会が行われ たということであります。ご質問はございませんか。
二見教育長	ないようでしたら、次に、報告第26号及び27号「その他の事 件の報告について」、報告第28号「臨時代理の報告について」で ございます。これにつきましては、地方教育行政の組織及び運営に 関する法律第14条第1項第7号により、非公開といたしたいと思 いますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし。
二見教育長	それでは、ただいまより、非公開といたします。
二見教育長	それでは、ここで非公開を解除いたします。
	次に、「5 その他」に移らせていただきます。
	委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いいたしま す。
委員	なし。
二見教育長	ないようでしたら、「6 次回委員会の決定」について、事務局 から説明をお願いします。
時任企画総務課長	次回定例会は、平成28年10月26日(水)午後1時40分 から、教育委員会室で開催することをご提案いたします。
二見教育長	提案のありました日時で、次回定例会を開催してよろしいでし ょうか。
委員	はい。
二見教育長	ありがとうございます。
	続きまして、「7 行事予定」について、事務局から説明をお願 いします。
時任企画総務課長	(説明)
二見教育長	以上をもちまして、平成28年第12回定例会を終了させていた だきます。